

# 群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

2022年 第23週（6月6日～6月12日）

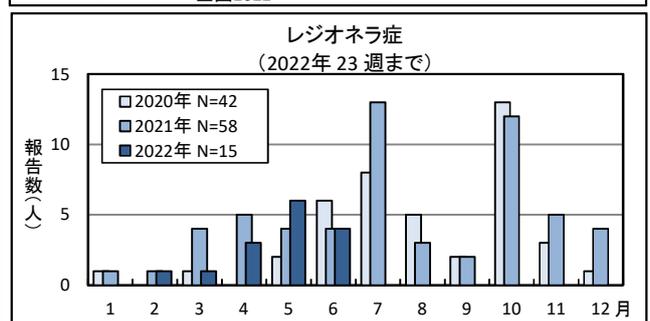
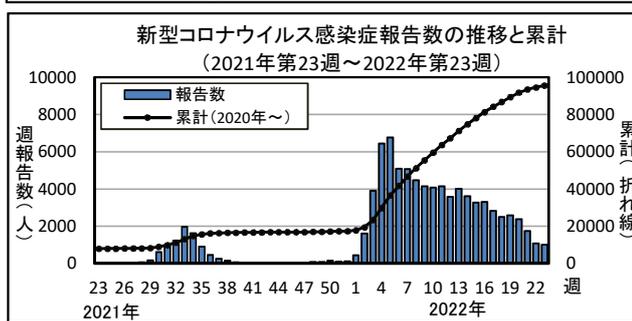
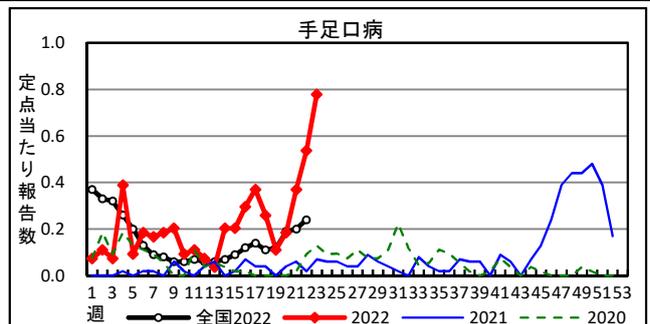
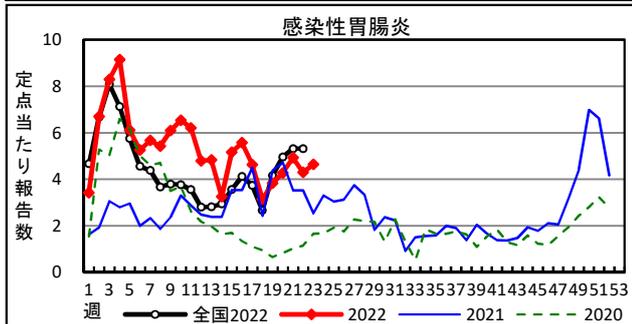
令和4年6月14日

- ★ レジオネラ症の報告が多くなっています。雨の多い時期に増加する傾向がありますので、これからの時期は注意が必要です。ほこり・ちり、水しぶきが発生する作業の際は、マスクを着用しましょう。
- ★ 感染性胃腸炎の報告が多くなっています。汚染された手・食品・水などを通して口から感染するので、ふん便やおう吐物を処理する時は、使い捨て手袋を着用し慎重に行いましょう。消毒薬は塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）が有効です。
- ★ 2022年第23週の新型コロナウイルス感染症（検査確定例）の報告は1006例でした。調査開始（2020年）以降の累計報告数は95546例です。引き続き感染予防のため、石けんと流水による手洗い又はアルコール消毒と、正しいマスクの着用を心がけ、人にうつさない行動をしましょう。換気も忘れずに！

## ■第23週の注目疾病

（定点当たり報告数）

疾病名	22週	23週	定点当たり報告数の多い地域等
感染性胃腸炎	4.30	4.65	富岡地域(14.50)、伊勢崎地域(6.50)
手足口病	0.54	0.78	伊勢崎地域(2.83)



## ■第23週までの全数類型別報告数

二類	23週	累計	2021年累計	五類	23週	累計	2021年累計
結核	3	65	176	アメーバ赤痢			6
※2022年累計65のうち、20例は届出基準の「無症状病原体保有者」です。				ウイルス性肝炎		4	5
新型インフルエンザ等感染症	23週	累計	2021年累計	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		5	22
新型コロナウイルス感染症	1006	78142	14954	急性脳炎		3	5
※検査確定例のみ計上しています。				クロイツフェルト・ヤコブ病		2	7
三類	23週	累計	2021年累計	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		7	6
腸管出血性大腸菌感染症	1	20	91	後天性免疫不全症候群		5	15
四類	23週	累計	2021年累計	侵襲性インフルエンザ菌感染症		3	0
E型肝炎		6	24	侵襲性髄膜炎菌感染症		1	0
A型肝炎		1	4	侵襲性肺炎球菌感染症		3	23
つつが虫病	1	4	14	水痘(入院例)		3	1
デング熱		1	0	梅毒	1	54	106
レジオネラ症	4	15	58	播種性クリプトコックス症		1	3
				破傷風		1	1
				百日咳	1	4	8

注)①診断日を基準に集計。②当該週以外の週で、新規届出及び取下げがあるため、報告数(累計)は増減します。

★より詳しい情報は群馬県ホームページで公開しています★  
「群馬県感染症情報」で検索するか、以下URLへ  
<http://www.pref.gunma.jp/02/p07110014.html>

### 【お問い合わせ先】

群馬県衛生環境研究所感染制御センター  
メールアドレス: kansenseigyoo-c@pref.gunma.lg.jp  
電話: 027-232-4881